令和８年４月３０日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－４

令和８年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【大湫町
コミュニティ推進協議会】

●申請の概要

事業数	１事業
事業費総額	７２０，０００円
交付金限度額	６６７，０００円
交付金申請額 （うち加算額）	６６７，０００円 （０円）

●添付資料

・交付申請書及び事業計画書　P1～P４
・参考資料　P5～P9
（令和８年度夢づくり地域交付金事業のイメージ）

様式第１号（第６条関係）

令和　８年　３月　２７日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市大湫町４２２番地の1番地
名称：大湫町コミュニティ推進協議会
代表者氏名：会長　加藤　博一

夢づくり地域交付金交付申請書

（通常事業　~~ステップアップ事業~~　）

このことについて、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

１．事業名

単位：円

事業名	事業の種類	交付金申請額
町内消火栓へのホース格納箱設置と 住民への防火意識向上の取り組み	ア・(ク)・(サ)	667,000
（　　）基金積立事業		
合計		667,000

※　通常事業の申請の場合、事業の種類欄に、規則第１条の２第１号に規定する事業ア～スのうち該当するもの全てを記載すること。

２．添付書類

（１）　事業計画書（様式第２号）
（２）　まちづくり推進組織の規約
（３）　まちづくり推進組織の総会資料または確約書（様式第３号）
　　＊総会は４月１７日(金)に実施予定
（４）　区長会による夢づくり地域交付金事業実施承認書（様式第４号）

注）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１．　事業名

町内消火栓へのホース格納箱設置と住民への防火意識向上の取り組み

２．事業の概要　（地域の課題・活動内容・目的等）

現在町内には３８カ所の消火栓がありますがそのうちホース格納箱が併設されているのは１８カ所のみとなっています。この間、町民から徴収する消防後援会費等を活用して少しずつ購入設置をすすめていますが、必要と思われる箇所すべてに設置を終えるにはあと５年近くかかる見込みです。

大湫町は消防本部からも遠く火災発生時に消防車が到着するまでに２０分以上かかるとみられ、住民による自主防火の活動はとても重要です。過去にも実際の火災発生時に近くの消火栓に格納箱がないため遠方からホースを調達して消火にあたった事例がありました。

このため、必要と思われる全ての消火栓にホース格納箱の設置を取り急ぎすすめたいと考えます。

設置にあたっては近隣住民とともに作業をすすめ、同時に住民に対して消火栓の使用手順や消火放水等の訓練を実施し意識向上に向けた場を設けていくこととします。

ホース格納箱　＝（格納箱本体・本体ホース20m×４本・管鎗１本・地上式ハンドル１本）

３．　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

・格納箱設置作業、住民１０人以上の参加ですすめる。
・消火栓の使用手順や消火放水訓練等、意識向上のための学習の場を設け、住民２０人以上の参加を呼びかける。
・広報での設置案内とともに主体的な関わり協力の呼びかけ。

４　事業に要する経費（総事業費）

７２０，０００円

５　交付金申請額

６６７，０００円

（内、交付金加算額　０円）

６　合同で実施する地区

無

7　活動スケジュール、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	設置個所の地主調整 （設置承諾書・道路占用許可申請書等）		0
６月			
７月	ホース格納箱の購入 １基１４万円 × ５基	備品費	700,000
８月			
９月	設置準備（組み立て、表記）		0
１０月			
１１月	住民とともに設置作業 消火栓の使用手順訓練と学習	原材料費 食料費	10,000 10,000
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			720,000

8　収支予算

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	予算額	備考
夢づくり地域交付金	667,000	
自主財源	53,000	
その他（　　）		
合　　計	720,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	予算額	備考
経費区分	活動の内容			
	ホース格納箱購入 140,000×5	備品費	700,000	
	設置作業時の経費 訓練・学習時のお茶	原材料費 食料費	10,000 10,000	
合　　計			720,000	

夢づくり地域交付金事業の様子

（大湫地区）

※ 写真は、令和８年度夢づくり地域交付金（通常事業）で実施する事業のイメージです

R８年度「夢づくり交付金」　　大湫コミュニティ

～消火栓ホース格納箱設置個所イメージ写真～

■この間、消防後援会費を活用して設置してきた箇所







■今後の設置予定箇所









1．吉村宅前







2．小出宅前





3．ピッグファーム入口





4．八幡神社 入口





5．深谷炭焼立場前





令和8年度夢づくり地域交付金事業（通常）

「町内消火栓へのホース格納箱設置と住民への防火意識向上の取り組み」
審査会説明資料

R8.4.30　大洲町コミュニティ推進協議会

1. 事業名
町内消火栓へのホース格納箱設置と住民への防火意識向上の取り組み

2. 事業の概要
大洲町内には、現在38ヶ所の消火栓があります。しかし、そのうちホース格納箱が併設されているのは18ヶ所のみとなっています。毎年、消防協力金等を活用して少しずつ購入設置をしていますが、必要と思われる箇所すべてに設置を終えるにはあと5年以上かかる見込みです。それで、今回の交付金で5基設置する予定です（神田区3基、足又区2基）。
大洲町は消防本部からも遠く、火災発生時に消防車両が到着するまでに20分以上かかるとされ、住民による自主防火の活動はとても重要です。過去にも実際の火災発生時に近くの消火栓に格納箱がないため遠方からホースを調達して消火にあたった事例がありました。このため、ホース格納箱の設置を取り急ぎ進めたいと考えます。
設置にあたっては近隣住民の方々と一緒に作業を進め、そして同時に消火栓の使用手順や放水訓練を実施して防火意識の向上に努めていきたいと思います。
ホース格納箱（格納箱本体・ホース20m×4本・管槍1本・地上式ハンドル1本）

3. 事業の成果目標
・格納箱の組み立て設置作業、住民10人以上の参加で進める。
・消火栓の使用手順や消火放水訓練等、意識向上のための学習の場を設け、住民20人以上の参加を呼び掛ける。
・「広報大洲」での設置案内と訓練案内で主体的なかかわりや協力を呼びかける。

4. 事業に要する経費（総事業費）

項目	予算
ホース格納箱の購入：1基14万円 × 5基	700,000円
設置作業：原材料費	10,000円
住民訓練：食糧費	10,000円
計	720,000円
交付金申請額	667,000円

5. 実施スケジュール

4月	
5月	設置個所の地主調査（設置承認・道路占用許可申請書等
6月	
7月	ホース格納箱の購入
8月	
9月	設置準備（組み立て、表記）
10月	
11月	住民とともに設置作業　消火栓の使用手順及び訓練
12月	

ホース格納箱設置未設置場所



設置した場所



訓練のイメージ



